

令和4年度当初予算の新規・充実事業予算の要求内容と査定結果について

京都市では、持続可能な行財政の確立に向けて、令和2年7月に「京都市持続可能な行財政審議会」を設置し、フルオープンの中で議論を深めるとともに、同審議会での議論の内容や本市の厳しい財政状況の全職員での共有に努めてきました。

令和4年度当初予算の編成においては、行財政改革計画を着実に達成するために、歳出上限の範囲内での予算編成を厳守するとともに、新規・充実事業については、既存事業の見直しも行いながら、その必要性を厳しく精査したうえで各局が要求。

そのうえで、予算編成方針、「行財政改革計画」、新型コロナウイルス感染症の感染拡大、社会経済情勢、市会での審議及び市民の皆様のご意見を踏まえ、あらゆる観点から検討を行い、編成を進め、この度予算案が確定しました。

つきましては、令和4年度当初予算における「新規・充実事業予算」について、査定結果を公表します。

最終的な予算内容については、今後市会での審議のうえ、議決を得て、確定することとなります。

(単位：千円)

予算要求		査定結果	
		事業を実施するもの	
事業数	要求額	事業数	予算額
53事業	3,285,138	53事業	3,270,538

(注意事項)

- 予算措置を講じ、事業を実施するもの（「資料」事業を実施するもの」参照）の概要については、事業概要資料を御参照ください。ただし、事業概要資料記載の予算額は、既存事業を含めた全体事業費を記載しているものがあり、当資料における新規・充実事業予算の予算額と、一致しない場合があります。
- 査定結果の内容欄の年度については、事業の実施期間を記載しています。

令和4年度当初予算における新規・充実事業予算の要求内容と査定結果（総括表）

（単位：千円）

区分	予算要求		事業を実施するもの	
	事業数	要 求 額	事業数	予 算 額
環 境 政 策 局	5事業	118,800	5事業	118,800
行 財 政 局	2事業	36,189	2事業	36,189
総 合 企 画 局	6事業	298,800	6事業	284,600
文 化 市 民 局	8事業	467,907	8事業	467,907
産 業 観 光 局	15事業	161,300	15事業	160,900
保 健 福 祉 局	4事業	1,902,300	4事業	1,902,300
子ども若者はぐくみ局	8事業	207,200	8事業	207,200
都 市 計 画 局	1事業	21,900	1事業	21,900
建 設 局	-	-	-	-
消 防 局	1事業	13,502	1事業	13,502
教 育 委 員 会	3事業	57,240	3事業	57,240
合 計	53事業	3,285,138	53事業	3,270,538